社会保険資格喪失届

台帳システムで社会保険労務士事務所が社会保険資格喪失届を 一括電子申請するための取扱説明書

1

電子申請する前に・・・ 事前チェック

www.cells.co.jp

- 社会保険労務士の電子証明書はパソコンにインストールされていますか?また有効期限は切れていませんか?
- □ 台帳起動画面の「事務所情報他」から連絡先に関する情報が登録されていますか?
- 事業所台帳の会社情報フォーム「基本データ」タブに、電子申請で利用できない文字 が含まれていませんか?(住所欄にローマ数字、名称や氏名に機種依存文字など)
- 事業所台帳の会社情報フォーム「電子申請」タブに、JPG形式またはPDF形式の提出代行証明書が登録されていますか?またファイル名に添付ファイルで利用できない文字が含まれていませんか?(ファイル名に㈱や全角スペース、半角スペースなど)
- 事業所台帳の会社情報フォーム「電子申請」タブに、電子申請で利用できない文字が含まれていませんか?また住所欄は都道府県名から登録されていますか?

電子申請で利用できない文字



ローマ数字(I II II IV V VI VII VII VII X X)、機種依存文字(髙、﨑、㈱、예など) 半角カタカナ

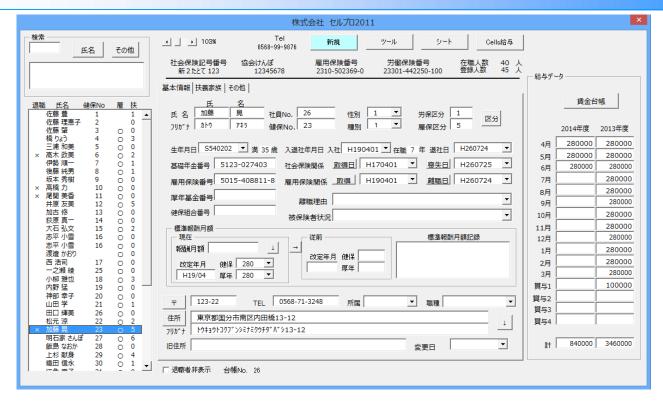
添付ファイルで利用できない文字



ー(全角マイナス)、—(全角ダッシュ)、//、~、¢、&、¬ 〈、>、#、%、"、{、}、/、¥、^、[、]、`、(半角スペース)、(全角スペース)・

Step1 個人情報で従業員情報を入力

www.cells.co.jp

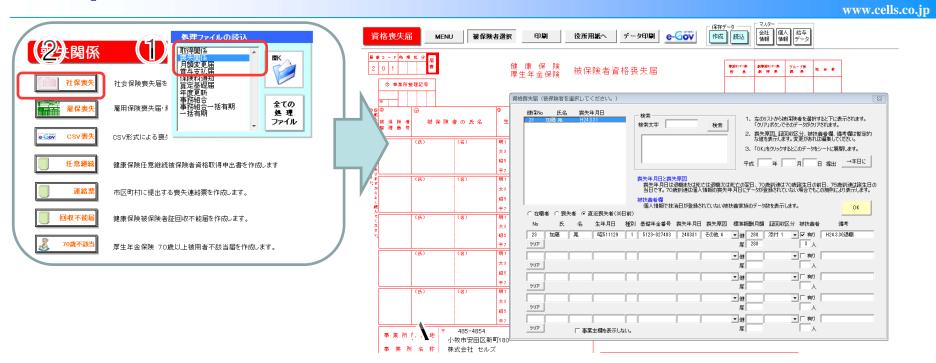


喪失年月日を入力します。



- カナ、氏名、生年月日、種別、資格取得日、報酬月額、郵便番号、住所は必ず入力してください。
- 従業員氏名の最大文字数は12文字です。(フリガナは16文字) 外国人の場合はお気を付け下さい。
- 住所欄にローマ数字(I Ⅱ Ⅲ Ⅳ V Ⅵ Ⅷ Ⅷ Ⅸ X)が含まれている場合は他の文字に置き換えてください。

Step 2 社会保険資格喪失届の作成



処理ソフト「喪失関係」から「社保喪失」をクリックして取得届を作成します。 作成後、eGovボタンをクリックして「一括申請」をクリックします。

- A欄にローマ数字(I Ⅱ Ⅲ IV V Ⅵ Ⅷ Ⅲ IX X)、第2水準の漢字(髙、﨑、㈱、셰など)が含まれているとエラーになり申請できません。ローマ数字や第2水準の漢字が含まれている場合は、事業所台帳に戻り、会社情報フォームの基本データタブの情報を変更して下さい。
- 本手続きは1名ずつしか申請できません。

Step2のポイント

社会保険資格喪失届の文字数入力制限

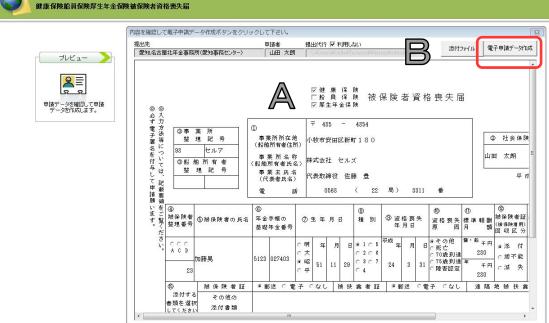
www.cells.co.jp



- ✓ 被保険者氏名・・・全角25文字以内
- ✓ 事業所名称・・・34文字以内
- ✓ 事業主氏名・・・32文字以内
- ✓ 事業所所在地・・・50文字以内
- ✓ 事業主氏名・・・32文字以内
- ✓ 備考欄····39文字

Step3 内容の確認と添付ファイル

www.cells.co.jp





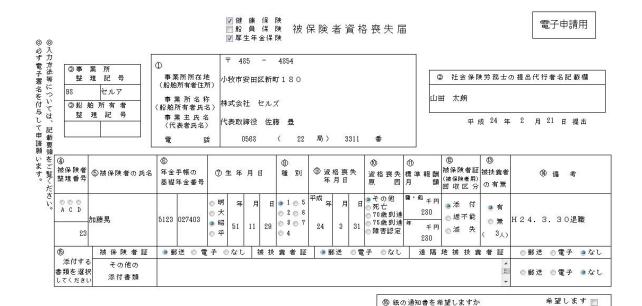
内容を確認し、電子申請データ 作成ボタンをクリックします。上 記メッセージが表示されたらO Kをクリックしてください。



- 内容に変更がある場合は、前の画面に戻って編集して下さい。
- 22欄「添付する書類を選択してください」23欄「紙の通知書を希望しますか」のチェック項目はチェック可能です。 また、添付書類欄は編集が可能です。
- 医師国保などに加入している方で厚生年金のみの取得届の場合は、「A」の健康保険項目のチェックを外してください。
- 添付ファイルが必要な場合は、Bの「添付ファイル」でファイルを指定してください。JPG形式で300KB以内のファイルは 5つ(提出代行証明書を除く)まで添付可能です。

社会保険資格喪失届の必須入力項目

www.cells.co.jp



必須入力項目

- ✓ 事業所郵便番号
- ✓ 事業所所在地
- ✓ 事業所名称
- ✓ 事業主氏名
- ✓ 事業所電話番号
- ✓ 提出年月日
- ✓ 被保険者整理番号

✓ 被保険者漢字氏名

(記入がない場合は、電子通知書を送付します) (紙を希望された場合は、電子通知書は送付されません)

- ✓ 被保険者生年月日
- ✓ 種別
- ✓ 喪失年月日
- ✓ 資格喪失原因
- ✓ 保険証回収区分
- ✓ 被扶養者の有無

Step4 データの送信



- ①「パーソナライズIDの登録」でパーソナライズ情報を登録(初回のみ)
- ②未送信トレイをクリック→Aの自動送信をチェック→リストを選択して「申請する」をクリック
- ③SECOM・・・と始まる証明書を選択してOKをクリック
- 4申請完了!!



- 送信する方法は2パターンあります。Aの送信設定チェックが「自動送信」になっている場合は、eGovホームページを起動せずに、台帳システム内で全ての電子申請処理を行います。「手動送信」になっている場合は、パーソナライズ画面からeGovホームページを起動し、eGovホームページ上で電子申請処理を行います。
- ①のパーソナライズIDの登録は初回のみ必要です。2回目以降は登録不要です。
- 「申請書の表示」ボタンからStep2で作成した電子申請データを確認できます。
- 「データフォルダ」ボタンから添付ファイルを含んだ電子申請データファイルが確認できます。
- 異なる事業所や手続き、管轄の手続きも1度にまとめて電子申請が行えます。

Step4のポイント 送信設定の自動送信、手動送信の違い

www.cells.co.jp

自動申請:eGovホームページを起動しなくても申請が可能









手動送信:eGovホームページを起動して申請する作業が必要



- 自動申請の場合、申請直後に取得可能な送信番号を自動取得します。
- 複数の手続きを選択して自動送信した場合、1手続き毎に電子申請データ(ZIPファイル)が自動作成され、自動送信されます。結果、1手続き毎に送信番号が割り振られるので、申請後のパーソナライズ画面の管理しやすくなります。
- 複数の手続きを選択して手動送信した場合、選択したデータを1つの電子申請データ(ZIPファイル)に集約されます。結果、複数の手続きが1つの送信番号内に集約されます。
- パーソナライズIDが登録されていなかったり、インターネットに接続されていない場合、eGovホームページが利用できない場合は自動送信は行えません。
- 自動申請で申請に失敗したデータ(会社情報の電子申請タブのデータ不正、電子証明書が正しくインストールされていない)は未送信トレイに残ります。

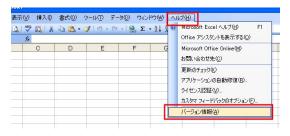
Step4のポイント

自動申請で申請すると「オートメーションエラー」が表示される場合

www.cells.co.jp

本現象は、Excel 2003をお使いの場合とExcel 2002以下の場合に、起こる可能性があります。Excel 2002以下の場合には「ファイル名またはアセンブリ名 egov、またはその依存関係の1つが見つかりませんでした。」というエラーが出る場合もあります。Excel 2002以下は、Microsoft社のサポートが終了しています。Microsoft社のサポートが終了しているWindows、Excelについては、弊社の製品においてもサポート対象外となっています。Excel2003の場合は以下能方法でご利用のExcelをバージョンアップして対応して下さい。

1. お使いのExcelのバージョンとサービスパックの状態を確認するためバージョン情報画面を開きます。





- 2. 2003のサービスパックの状態を確認します。
- 3. SP3でない場合は、セルズホームページからマイクロソフトから 更新プログラムをダウンロードしてサービスパックを適用します。 サービスパックを適用する際は、一度、Excelを終了します。
- 4. 現在ご利用のエクセル2003がSP3の状態になっていることを確認し、修正プログラムをダウンロードして適用します。 修正プログラムを適用する場合は、一度、Excelを終了します。

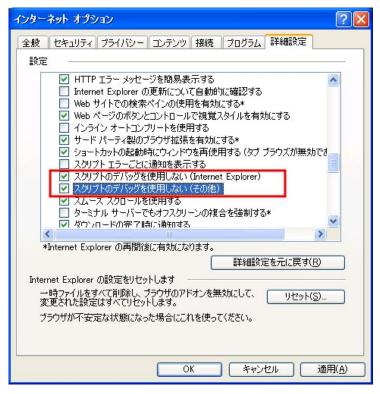
以上、のプログラムを適用した後、再度、一括申請をお試しくださいますようお願いいたします。



Step4のポイント

自動申請で申請すると「ランタイムエラーが発生しました。デバッグしますか?」と表示される場合





インターネットエクスプローラーの設定を変更してください。 [ツール]-[オプション]-[詳細設定]タブの

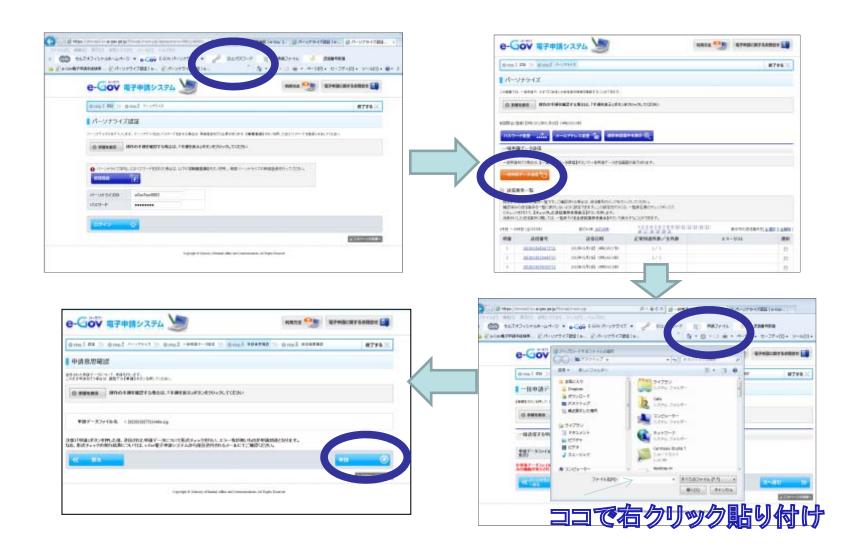
[スクリプトのデバックを使用しない(Internet Explorer)]

[スクリプトのデバックを使用しない(その他)]

にチェックを入れて[OK]ボタンを押します。

再度、自動送信した際に、エラーが出ないか確認します。

手動送信で申請する場合



- ●「システムエラーが発生しました」(自動送信の場合)
- ●「転送接続からデータを読み取れません。既存の接続はリモートホストにより強制的に切断されました」 (自動送信の場合)

【原因】 台帳から送信したデータに受け取ることができない形のデータがある(ウィルスが含まれている)と、 e-Gov側で判断し受取拒否しているため。

【対応方法】 添付ファイル(提出代行証明書を含む)を、下記のいずれかの操作で作り直し、再度送信します。 (以前に正常に申請できた場合でも、作り直してください。)

- ①添付ファイルの名前を変更する
- ②添付ファイルの大きさを少し変更する(解析度を下げてスキャンしなおす等)
- ③添付ファイルを最初から作成し直す

【自動送信と手動送信の違いについて】



www.cells.co.jp

【表示されるメッセージ】

「送信番号が取得できませんでした。パーソナライズで送信を確認してください。

送信できていた場合
送信済リストで、送信番号を入力してください。

送信できていない場合 再度データを作成の上、送信しなおしてください。」













送信できていたら 送信番号をメモ

送信できていなかった

次頁へ



送信済リストに 送信番号を手入力











自動送信で「送信番号が取得できませんでした。パーソナライズで送信を確認してください」と表示された場合②

www.cells.co.jp



送信済リストから削除し、 データを再度作り直し 送信し直す





お手数ですが、上記操作後に、再度電子申請データを作成の上、送信し直してください。